

海南中学校だより

海南市立海南中学校
海南市日方962-2

No. 11



TEL (073) 482-0548
HP: <http://www.kai-chu.kainan.ed.jp/>

最新情報はこちらから「海南中学校 教育の窓」↑

発行 令和6年2月21日



教育目標

「生き抜く力」を培う

～将来に生きる確かな学力と

豊かな心の育成～

生徒の自立に向け

連携・協働する学校

海南中
「わくわくアツ」
プロジェクト
開催中!



『〇〇〇〇力』を培う

「さて、表題の4つの『〇』には、どんな言葉が入るでしょう。ヒントは、本校にとってとても大切な言葉です。」

この質問をお読みになって、すぐにある言葉を思い浮かべていただけたのならば、うれしい限りです。まだの方は、このページ内に答えがありますので、じっくり眺めてみてください。

もうお分かりになられたと思います。正解は、『生き抜く』です。本校の教育目標である「生き抜く力を培う」から始めの4文字を丸抜きしました。本校の教育目標は、カギかっこを含めても10文字しかありません。ただ、日常ではあまり使わない抽象性の高い言葉ではあります。

このことを踏まえて、2学期終業式の式辞で教育目標を取り上げたときは、子供たちに資料を提示しながら説明を行いました。その後、2週間余りの冬休みを経て、3学期始業式の式辞で改めて取り上げました。覚えてくれていることを期待しながら…。結果は、ご想像にお任せしますが、本表題と同じように丸抜き言葉の資料を示したときの子供たちの表情には「？」がたくさん浮かび上がり、なかなか見応えがありました。人は、身近とは言えない言葉を覚えることはとても難しい、と確認できました。

「生き抜く」という言葉は、「生きる」と「抜く」の2語から合成された複合語ですが、辞書には載っていません（複合語:「飛ぶ」と「上がる」で「飛び上がる」、「ボール」と「投げる」で「ボール投げ」など）。「困難な状況も乗り越えて生き切る、生き通す」といった意味です。

「新聞離れ」が取り上げられて久しくなります。世代、地方を問わず新聞を購読していない人、家庭も増えてきているとのこと。私自身も、昨年末に販売店から契約継続の案内を受けたとき購読料の値上がりを同時に伝えられたため、すぐに決断することができませんでした。一旦保留し、1週間悩んだ末、とりあえず今年1年の購読を決めました。新聞は、毎早朝、各家庭の玄関口まで届けられます。1日20～30ページの紙面に多種多様な記事を記載した多大な情報媒体です。子供の頃は、テレビ欄を眺めて見たい番組を探し、4コマ漫画を読み、スポーツ欄で昨日のプロ野球結果を確認するのが新聞活用の日課でした。テレビを見なくなってテレビ欄を見る必要がなくなった今でも、全ての内容に目を通すことは難しいと感じます。

そうして、いつものように朝食を取りながら新聞に目を通していた1月のある日、「バンドは人生 俺はもう終わった」とのインパクトのある言葉にページをめくる手が止まりました。『バスドラムを踏めなくても』と題されたその記事は、ロックバンド「RADWINPS」のドラマーである山口智史さんの「今」を取り上げたものでした。「RADWINPS」は、大ヒットしたアニメ映画『君の名は。』の主題歌『前前前世』を歌ったバンドです。ただ、山口さんは、『前前前世』の収録には参加できていません。なぜなら自分の意思に関わらず、筋肉が勝手に収縮してしまう病気「ジストニア」を右足に発症し、バスドラムのペダルを思うように踏めなくなったからです。ドラマーは、両手両足を自在に動かしながら全身を使って演奏します。なので、体のどこか1か所でも不具合があると演奏することが非常に難しくなります。一時は、発作を起こすほどのショックを受け、打ちひしがれた山口さんでしたが、音楽神経科学を研究する大学教員と出会い、自分と同じ症状に悩む音楽家を支援する側になると、今その研究に携わっています。そして、研究を続けながら、またドラマーとしてステージに戻ることも諦めずにいるとのことでした。

私は、この記事に出会い、山口さんの姿に「生き抜く」の意味を見たように感じました。これからもっと高みにというときに病気に見舞われ、しかも確立された治療法もない。そんな状況に置かれれば音楽を諦める選択肢も思い浮かんだはずですが、しかし、山口さんは生活環境を変え、リハビリに取り組み、病気の研究に携わり、とできること全てに向き合っています。

「生き抜く」とは、未来の自分を描きつつも現実の自分を受け入れ、目の前のことにしっかりと取り組むことで描いている未来の自分に堅実に近づいていく、そう意味付けることができます。本校の教育目標は、子供たちにとって海南中学校がそのような力を身に付けていく場になることを目指して定めています。「培う」という文末にあるとおり、草木が地中に根を広げ地表に高く芽を伸ばすような、そんな土壌になることを願って……。

値上がりから購読延長を悩んだ新聞ですが、このような記事に出会うとその必要性を感じざるを得ません。本号では、リアルタイムで様々なことを考え思い描かせてくれる刺激となる新聞は、私自身の生き抜く力に繋がる媒体の1つである、と改めて認識した出来事をご紹介しました。(記:日高)

写真

1年生学習発表会に向けて(株)サンコーから3名の方々に来ていただき、SDGsについて考え、様々なアイデアを出し合いました。

写真

向井先生が1Aで国語の研究授業を行いました。初読でとったメモをもとに10問チェックテストにのぞむことで説明文の要点を読み取る力をつけることをねらいとする授業でした。

写真

PTA文化広報部主催「フラワーアレンジメント講習会」パレタインをテーマに!

学年の枠を超えて生徒同士が交流できる取組がしたい。最近、生徒の皆さんからそんな声がよく聞こえてきます。この言葉からはコロナ禍で失われてきた時間を取り戻したいとの皆さんの思いが伝わってきます。この思いを重く受け止め、人との関わりの中で成長していけるよう、しっかりと後押しをしていきたいと思えます。2月も生徒会やPTA主催のイベントをはじめ、外部から講師先生をお招きしての授業等、様々な取組が行われました。

写真

体育委員会主催「ゆばちゃんカップ」
昼休みにみんなでドッジボール!

写真

生徒会による能登半島災害義援金募金活動

写真

保健委員会主催「健康クイズバトル」
全校たて割のグループで健康にまつわる様々な問題に取り組みました。

写真

図書委員会主催「図書室ジャンボ宝くじ当選番号発表」当選者は図書室に入れる本の決定権などをゲットしました。

令和5年度海南中学校学校保健安全委員会

2月1日(木)に学校保健安全委員会を開催しました。校医の先生方、PTAから本部役員の方々と保健体育部員の方々、担当教職員を交え、生徒の健康等の状況や取組について報告を行い協議するとともに、保健委員会主催の健康クイズバトルを参観していただきました。

成長期の中学生は自律神経がまだまだ未熟。そのため朝に低血圧になることもめずらしくないようです。だからといって薬に頼るのではなく、これは成長過程で誰にでも起こりうる一時的なものであることをおさえた上で、体をあたためる(朝風呂〇、足湯でも良い)などの対策で脳の血流を良くすること、また、早寝・早起きの習慣、ミネラルやビタミン等を含んだバランスの良い食事が大切であることなどについて、校医先生から大変わかりやすく教えていただきました。さらに、何か夢中になれるものを見つけることの大切さ、「マイナスのエネルギーをプラスに変えるにはトイレ掃除が良い!」などのお話をいただきました。



3月 行事予定



- 3日(日) 歩け歩け大会(黒江公民館)
- 4日(月) 公立高校本出願~5日(火)
- 6日(水) 卒業式予行・準備
*3年生のみ給食なしで下校
- 7日(木) 卒業式(9:30~) *給食なしで下校
- 11日(月) 公立高校学力検査
1・2年到達度テスト
- 12日(火) 公立高校面接・実技試験
- 13日(水) スクールカウンセラー来校
2年生学年発表会(10:45~12:30)
- 14日(木) 1年生学習発表会(13:50~15:40)
- 17日(日) 新入生制服受け渡し
(13:00~15:00 三中)
- 18日(月) *給食なし*小学校卒業式のため
- 19日(火) 公立高校合格発表
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) スクールカウンセラー来校
PTA本部役員引継会
- 22日(金) 第3学期終業式・令和5年度修了式
*給食なしで下校
- 26日(火) 新入生物品販売(10:30~)
- 29日(金) 離任式

